

西大和つうしん

2022年5・6月号
No.467



アカヤシオとミツバツツジの美の競演《2022.4.17》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第467号(2022年5・6号)

【目次】

5・6月度山行計画.....	2
5・6月度カレンダー.....	4
山行・行事等参加メモ.....	5
山行報告	
・例会山行2 《4/10》 金剛山地 旗尾岳～府庁山(杉村).....	6
・例会山行2 《4/17》 鈴鹿山脈 岩ヶ峰～釈迦ヶ岳(前田).....	7

5 月 度 山 行 計 画

～神秘的な無人島友ヶ島！日本遺産葛城修験の始まりの地を巡る～

例会山行1 紀伊水道 《友ヶ島》

【日 程】5月8日（日）（L永井）

※ 参加者はリーダーまで申込み（4月24日締切り）

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【交 通】加太港 9:00～野奈浦栈橋 9:20（友ヶ島汽船 往復 2,200 円）

復路：野奈浦栈橋 15:30～加太港 15:50

【コース】野奈浦栈橋～(60)～キャンプ場～(30)～タカノス山～(40)～第3砲台跡
～(100)～閼伽井跡～(50)～野奈浦栈橋

※ 歩行時間：約 4 時間 40 分（休憩含まず） ※ 歩行距離：約 9.3 km

～再チャレンジ！シャクナゲ・シロヤシオ咲く関西最高峰に登りましょう～

例会山行2 大峰山脈 《弥山 1,895m～八経ヶ岳 1,915m》

【日 程】5月22日（日）（L岩田）

※ 参加者はリーダーまで申込み（5月8日締切り）

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】行者還トンネル西口～(60)～奥駈道出合～(70)～聖宝ノ宿跡～(50)～
弥山小屋～(30)～八経ヶ岳～(25)～弥山小屋～(35)～聖宝ノ宿跡～(70)～
奥駈道出合～(45)～行者還トンネル西口

※ 歩行時間：約 6 時間 25 分（休憩含まず） ※ 歩行距離：約 10 km

～三百名山、花の名山、展望丘からの絶景お楽しみに～

例会山行2 鈴鹿山脈 《藤原岳 1,140m》

【日 程】5月29日（日）（L杉村）

※ 参加者はリーダーまで申込み（5月15日締切り）

【集 合】上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】表登山口～大貝戸道～(2h40)～藤原山荘～(15)～藤原岳展望丘～(20)～
藤原山荘～(2h)～大貝戸道～表登山口

※ 歩行時間：約 5 時間 30 分（休憩含まず）

6 月 度 山 行 計 画

～グリーンハイクに参加しよう！ 一般参加者 大歓迎！！～

例会山行 1 金剛山地 《葛城山》 959.2m

【日 程】 6月5日（日）※ （L杉森）

※ 5日が雨天の時は、12日（日）に変更します

※ 参加者はリーダーまで申込み（5月22日締切り）

【集 合】 一般：近鉄五位堂駅 9:00

会員：上牧町役場前駐車場 8:30（近鉄五位堂駅集合も可）

【コース】 登山口駐車場(9:30)～(北尾根コース)～自然研究路分岐(11:00)～
ダイトレ分岐(11:30)～葛城山頂(12:15/13:00)～(櫛羅の滝コース)～
登山口駐車場(15:00)

※ 歩行時間：約 4 時間 30 分（休憩含まず）

※ 本山行は、一般参加可能な清掃登山です。ボランティア参加戴ける知人がお
られましたら、お声掛けください。

～大峰奥駆道を行く ～夏山訓練パート1～ 夏山へ行かれる方は是非ご参加下さい～

例会山行 2 大峰山脈 《大普賢岳 1,280m～七曜岳 1,584m》 周回

（お天気次第では大普賢岳のピストン）

【日 程】 6月19日（日）／雨天時6月18日（土） （L野路）

※ 参加者はリーダーまで申込み（6月10日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 5:30

【コース】 和佐又駐車場～小普賢岳～大普賢岳～弥勒岳～国見岳～七曜岳～無双洞～
和佐又駐車場

※ 歩行時間：約 8 時間（休憩含まず） ※ 歩行距離：約 13 km

～夏山訓練ですので、夏山に参加する人は必ず参加して下さい!!～

例会山行 2 鈴鹿山脈 《国見岳 1,170m～御在所岳 1,212m》

【日 程】 6月26日（日） （L島崎）

※ 参加者はリーダーまで申込み（6月12日締切り）

【集 合】 上牧町役場前駐車場 6:30

【コース】 御在所 RW 駅～藤内小屋～(尾根コース)～国見岳～国見峠～(中道)～
キレット～負ばれ岩～山の家～御在所 RW 駅

※ ザック：12～15kg（但し、個人の体調で調整してください）

※ 歩行時間：約 6 時間（休憩含まず） ※ 歩行距離：約 10 km

西大和山の会 カレンダー

5 月		6 月		
1	日	1	水	
2	月	2	木	
3	火	3	金	
4	水	4	土	西大和つうしん原稿締切
5	木	5	日	例会山行1《県連・グリーンハイク:葛城山》杉森
6	金	6	月	
7	土	7	火	県連理事会
8	日	8	水	例会山行1《友ヶ島》(永井)
9	月	9	木	
10	火	10	金	県連理事会
11	水	11	土	
12	木	12	日	グリーンハイク予備日 6月度室内例会
13	金	13	月	
14	土	14	火	
15	日	15	水	
16	月	16	木	
17	火	17	金	
18	水	18	土	《大普賢岳～七曜岳》予備日
19	木	19	日	例会山行2《大普賢岳～七曜岳》(野路)
20	金	20	月	
21	土	21	火	
22	日	22	水	例会山行2《弥山～八経ヶ岳》(岩田)
23	月	23	木	
24	火	24	金	
25	水	25	土	
26	木	26	日	例会山行2《国見岳～御在所岳》(島崎)
27	金	27	月	
28	土	28	火	
29	日	29	水	例会山行2《藤原岳》(杉村)
30	月	30	木	
31	火			

山行報告

例会山行2

金剛山地 旗尾岳 548m～府庁山 610m

【日 程】4月10日(日) 晴れ

【参加者】L 橋本・SL 上田・藤井・島崎・杉村・亀高・野路・杉森・永井・岩田・玉野 (11名)

【コース】天見駅(9:10)～P376 菊水台(9:40)～縦走路分岐(10:45)～旗尾岳(10:55/11:05)～縦走路分岐(11:18)～P548(11:17)～送電線鉄塔(12:15/45)～府庁山(13:00)～田山(14:25)～クヌギ峠(14:50/15:00)～千早口(15:33)

少し歩けば汗ばむ陽気、桜もまだ残っている深山へ、今日は地図上では載っていないコースへ地形図、コンパスを使って読図山行をする。旗尾岳登山口で少し惑ったが早速地図を広げて方向を確認し先へ、直ぐに P376 菊水台の案内があり天見防空監視哨跡へ。ここは戦時中、壕の中から敵機の襲来を聞いて管制塔に報告していた跡地。あまりピンとこなかったが跡の傷みが少なく珍しいものを見せてもらった。

その後多くの旗尾岳案内があったが、私たちはルートファインディングが必要な山道へと今回は進む。低山だと思えない

いくらいの急登、落ち葉も多く足が滑り、まだ登り始めなのに木を掴みながら、「hi-hi-ha-ha」。この先が思いやられる。小さな台地へ出ると読図をして現在地を確かめる。方向は間違っていないが誰かがまだ半分しか来てないよ～・・・との声、縦走路分岐はまだまだである。二上山と標高 100m も違わないのに厳しい山だ。幾度か地形図とコンパスを照らし合わせ方向を定める。分岐までの距離を測るとあと約 200m、一踏ん張りした。尾根分岐手前は一番厳しい急登で、あまりの急登でしっかりと木を掴み登らないとザックの重みで重心が後ろに・・・あ～危なかった。尾根には「旗尾岳まで 13 分」の案内があり左が旗尾岳、右は府庁山。

旗尾岳山頂は樹林で展望なし。旗尾岳を踏み、そして次の府庁山へと分岐に戻り進む。尾根には薄紫のタチツボスミシ、白い花のミヤマシキビが咲き、展望はないが花があると心も和む。起伏のない僅かに小岩があるだけの P548 地点を 4 分間(何 m?) 手前のピークと間違



ったこともあり、ここだけ GPS で確認した。この前方ではルートファインディングをしないと道迷いをしてしまう所もあったが難なくクリア。会員の協調性抜群かな。府庁山手前の送電線鉄塔で昼食を取り、その後、距離は短かったが厳しい登りを過ぎると府庁山。それまで登山者に会うこともなかったが、山頂では行き違いに子供ずれの 4 人が上ってきて驚いた。その後会うこともなかったのて十文字峠方面に行かれたのかな・・・。

そして私たちは府庁山最高点に到着、一息入れ田山へ進むが相変わらずの植林、そして幾度

か激なアップダウンのあるピークを通過した。田山手前の鉄塔下でやっと視界が開けて山座同定、岩湧山、槇尾山かな。このあたりに来ればほとんど迷う分岐もなかった。目前の田山まで激下り。疲れも出る頃なのに誰も休憩を・・と言わない。みんな元気。やっと田山で休憩を取り気持ちを切り替えて、疲れた足で滑らないようにグイグイ下り思いのほか早くクヌギ峠に着く。下山口の国道まであと一頑張り。桜を見ながら天見駅に到着した。

私にはバリエーションルートは絶対無理だと自覚しているがその通りで、ナビゲーターをされた方や、皆さんに助けられた。お世話になりありがとうございました。(記：杉村好子)

例会山行2 鈴鹿山脈 岩ヶ峰 920m～釈迦ヶ岳 1,092m

【日 程】4月17日(日) 曇り時々霧雨

【参加者】L 藤井・SL 橋本・亀高・杉森・永井・佐々木・前田(7名)

【コース】八風キャンプ場(8:52)～北山(10:17)～岩ヶ峰(10:55)～稜線出合(11:25)～
釈迦ヶ岳(11:38/12:05 昼食)～中峠(13:14)～八風峠(13:34)～分岐(14:00)～
八風キャンプ場(15:19)

朝、奈良県は良い天気だったので安心していたら、集合場所で東海地方は午後3時頃から雨だと聞く。名阪国道を東に向かって走ると、三重県に入ってから雲が多くなってきた。八風キャンプ場に車を止め、釈迦ヶ岳を目指して尾根道を登っていくが、岩交じりの急登の連続であった。釈迦ヶ岳山頂もガスっており、昼食をとっている途中で霧雨が降ってきたため、三池岳は断念して八風峠から下山することにした。釈迦ヶ岳への登山道では、イワウチワ、ショウジョウバカマ、アカヤシオ、ミツバツツジ、バイカオウレンなどの花を楽しむことができ、景観を楽しめなかったものの心が洗われた。当初中峠からの下山も考えられたが、中峠・八風峠分岐で、中峠からの道は、難所と記載されていたので、八風峠からの下山でよかったと思った。久々の山行で何度か足がつかけたが、つるかもと思った時に消炎スプレーしたりしたおかげで本格的につることはなく、無事下山することができ、楽しい一日を過ごすことができた。(記：前田昌信)



西大和つうしん
第 467 号 (2022 年 5・6 月号)
2022 年 4 月 30 日発行

発行責任者 永井章夫
編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>